

令和7年2月 月例句会 会報・HP掲載句

兼題・課題 梅祭、気候、当季雑詠

(清記表順)

ふみしめて梅見に登る男坂	城戸崎雅崇
さえずりに陽気伝わる朝の庭	森 邦彦
寒き部屋シチューの鍋の湯気豊か	新谷 亮介
梅よりも空の蒼さを見ておりぬ	安井 正浩
大雪や気候予測はよく当たる	川田 勝美
梅が香の心の波を包むかな	石原 克己
入試帰り駅の階段ゆっくりと	中山 知祐
四十余年の庭との別れ梅は二分	佐藤 政百
フジ監査役悩みは深しだがしかし	眞田 宗興
	以上